

マラソン大会



12月8日、「総合交流センターじんせきの里」をスタート・ゴールとする「神石小学校マラソン大会」を行いました。5・6年生は、往復2kmコースです。

スタート時は、雪が横なぐりに吹きつける最悪の天候。それでも、自己新記録をめざして、「激走」しました！！

←吹雪の中、5・6年生16名が一斉にスタート！！



準備体操のころは、まだ雪も降っていませんでしたが…(；)



折り返し ↑

あと1kmです！

「え～！走るの～！！」
私は、スタートラインに立った時に思いました。多分、ほとんどの人が思ったと思います。1～4年生が走っていた時は、少し雪が降るくらいだったけれど、5・6年生が走ろうとした時、とつ然ふぶきに変わりました。走っていると、頭に雪が積もったり、体中に雪がついたりして、雪だるまみたいでした。体がこおってしまいそうでした。

途中、1～4年生や保護者・地域の方に応援していただき、「大きな力」になりました。ありがとうございました！！

ゴール近くまで来た時、みんなが何回も「がんばれ～！」「あと少し！」と応えしてくれたので最後まであきらめずに走りぬけました。走り終わって、みんなが、「すごかったね。」「よかったよ。」などと言ってくれてとてもうれしかったです。いろんな先生に、「歴史に残る最悪な天気のマラソン大会になったね。」と言われましたが、私にとってすごく思い出に残るマラソン大会になりました。応えしてくださった地域の方や先生方、そして、友達に感謝したいです。6年生にとって最後のマラソン大会になりましたが、いい思い出になって良かったです。